

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

愛知県

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	328億4075万円	23億0309万円
うち令和7年度 交付決定額	328億4075万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	23億0309万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆LPガス価格高騰対策支援事業費補助金 事業費：54億6188万円（R7&R8補正を活用）

LPガス販売事業者に対する支援を行い、LPガスの価格高騰の影響を受ける、県内のLPガス利用者（住民・事業者）に対して、利用料金から直接値引きを行うための支援金（R7補正：1戸あたり上限4,500円、R8補正：1戸あたり上限700円）を給付。

R7補正の対象期間は令和7年4月から6月まで及び令和7年10月から令和8年3月までの計9か月分であり、また、R8補正の対象期間は令和8年7月から9月までの3か月分である。

事業者支援

◆医療機関等物価高騰対策支援金 事業費：108億5406万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける県内の医療機関等に対して、円滑な運営に支障が生じないように、光熱費・食材費・燃料費・診療経費等に係る令和7年4月～令和8年3月の12か月分の高騰分（※食材費は6月補正で措置した令和7年7月から9月分を除く）について、支援金を交付する。

（例：病院に対する光熱費支援・・・1床当たり53,000円（定額））

◆社会福祉施設物価高騰対策支援金 事業費：97億7880万円（R7補正を活用）

県内の社会福祉施設に対し食材費、光熱費、燃料費の高騰分を支援することにより、福祉サービスの安定的な供給に資する。

食材費は令和7年度予備費で対応した分を除く令和7年4月～6月及び令和7年10月～令和8年3月分を、光熱費、燃料費は令和7年4月～令和8年3月分を支援する。（食材費：22.5千円/定員、光熱費：20千円/定員、燃料費：33千円/台 等）

◆窯業事業者燃油価格高騰対策支援金 事業費：6224万円（R8補正を活用）

LPガス価格高騰の影響を受ける窯業事業者に対して、価格上昇分を支援することにより事業者の負担軽減を図る。対象期間は令和8年7月～9月分の3ヶ月分を支援する。（1kgあたり4.3円）

◆中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金 事業費：3億7739万円（R8補正を活用）

特別高圧電力の単価高騰の影響を受け、厳しい状況にある中小企業者等に対し、負担軽減のため、令和8年7月から9月使用分に対して支援金（電力使用量（kWh）×支援単価（円/kWh）※1.2円/kWh）を交付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定